

# 四季のおたより

平岡公園町内会 NO.16

令和 5 年 12 月 15 日  
平岡公園会館 ☎884-5566  
清田区平岡9条4丁目2-10

福祉厚生部から活動のお知らせ

## “暮らしの安心”へ活発な語り



11月22日午後、福祉厚生部の見守り活動推進会議が平岡公園会館で開かれ、見守り・声かけに取り組む協力員の方々が集い、日頃の活動の様子などを活発に語り合う場となりました。

仲谷福祉厚生部長が活動推進の事例について紹介。その後、清田区保健福祉課から「見守り推進活動について」をテーマに講座を担当していただきました。

講座

## 見守り推進の諸活動について

清田区保健福祉課 岡本課長  
こんの  
金野係長

初めに、住み慣れた地域で安心して暮らしたいと思っている札幌市民は75%もいるというデータがあります。

日本の高齢化率(65歳以上の人口が占める割合)は28.4%と、世界最高水準です。清田区では29.9%と札幌10区の中でも上位4番目になります。

清田区の高齢夫婦世帯は7,833世帯と10区中最小(令和2年現在)ですが、一般世帯に占める割合は17.2%と10区中最高です。誰もが住み慣れた地域で暮らし続けるためには、①地域から孤立する方を生み出さない②孤立により発生する痛ましい事故を予防する、の2点が大切です。



### 「見守り・声かけ」の活動の記録 2022.12~2023.11

	活動内容	対象の方	近隣の方
1	訪問・対話(インターフォン含む)	288回	402回
2	戸口などからの見守り	960回	1回
3	電話での声かけ	30回	1回
4	路上、店舗などでの声かけ	141回	21回
5	訪問したが留守	110回	1回
	計	1529回	426回



また、「災害時、避難を手伝ってくれたのは？」の調査で、第1位の「家族・同居人」に続き、「近所の方、友人」が第2位でした。

ここにもご近所・地域の方の支援が重要であることが伺えます。

